スピリット
常中魂
平成２８年2月２３日　NO・１０６
〒311-1114　水戸市塩崎町1016
TEL029-269 -2116　FAX029-269 -3160
Mail　tunezumi-j@magokoro.ed.jp
【ホームページで，カラー版が見られます】

## 感謝の心を忘れない

# 卒業式に参加して

**昨日の卒業式は、感動的で素晴らしい卒業式でした。昨日の卒業生の様子を見て、下級生たちはどのようなことを感じたのでしょうか。四人の感想を紹介します。**

平成27年度
第58回
水戸市立常澄中学校 卒業式

卒業生の歌を歌っている姿が、キラキラしていてカッコよいと感じました。三年生が卒業してしまうと淋しいという気持ちもありますが、今度は、僕たちが三年生がやっていたことをやる番なのではないかと思いました。最後のサプライズを見ていて、こういうところでも工夫をしていて、さすがに三年生の先輩たちはすごいと思いました。

僕たちの卒業式でも、三年生方がやっていたような工夫をして、悔いのない卒業式をしたいと思いました。

田所　生真

---

先輩たちの卒業式は、とっても素晴らしいものでした。素晴らしい態度で、とても真剣に卒業式をやっていて「三年間がんばってきたんだなあ」とか、「とても皆が仲が良かったんだなあ」と思いました。私も、自分の卒業式で泣けるように三年間頑張って、感動できる卒業式にしたいです。

又、「ちょっと、まった！！！」という言葉で、先輩方の先生方に、感謝を忘れないところが、とてもかっこよいな、と思いました。

小山　玲以

---

僕は、中学校の卒業式に初めて参加して、先輩方の義務教育の最後はとても楽しいことが多かった三年間だったのだと、強く感じることができました。理由は普段は、私たち後輩に、かっこよくて、たくましい姿を見せてくれたいた先輩たちが、皆泣いていたからです。最後のサプライズで、自分たちに関わってくださった先生方に感謝の気持ちを伝えていました。プレゼントを渡したとき、先生方も泣いていたので、それだけすごい卒業式だったんだと思いました。僕たちも今年に負けないぐらい感動する卒業式を創りたいと思います。

齋藤　一

---

私は、中学生になって、初めての卒業式に参加して感じたことがあります。

それは、三年生の歌が終わったあと、「ちょっと待った！！」と言って、お世話になった先生方に三年生全員が「ありがとうございました」と感謝をしていた姿に、泣きそうなくらい感動しました。

私も常澄中学校を卒業するとき、お世話になった先生方や両親に、感謝の気持ちを行動や言葉で伝えたいと思いました。

大場　ちひろ

ノー原稿で送辞を述べる上田菜央さん

## 震災から5年

3月11日がやってきました。あの震災から丸5年です。あの日を忘れず、人々の絆の大切さを、まずは常澄中学校の一人一人から、発信しましょう。

絆
3.11
あの日を忘れない

## カラス対策

昨日、生徒の自転車のサドル部分がカラスによってほじられ、中のスポンジが露出するという出来事がありました。

さっそく、ＣＤをツルしたり、ひもをツルしたりしました。

また、市の方にも連絡し、対策を協議しています。

本日については、今のところ被害がでていませんが、自衛として、サドルカバーなど準備ができるご家庭は、ご準備をしていただければ幸いです。

サドルカバー

ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いします。